

交通安全事業に関する地域要望アンケート

ご協力をお願い

平成22年10月

国土交通省 高崎河川国道事務所

皆様には、日ごろから道路行政にご協力をたまわり、厚く御礼申し上げます。
このたび、国土交通省 高崎河川国道事務所では、管内路線の交通事故対策を推進するにあたり、沿線自治体の皆様から率直なご意見をお伺いし、今後の交通事故対策に役立たいと考え、アンケート調査を実施することといたしました。
お忙しいなか恐縮ですが、アンケートに是非ご協力下さいますようお願い申し上げます。

アンケート概要

【調査内容】

管内地域の幹線道路（直轄国道、補助国道、主要地方道、県道）を対象に、交通安全性が危惧される箇所（危険と感じる箇所や地域住民から要望、苦情が寄せられている箇所等）があれば、教えて下さい。

安全性が危惧される箇所であれば、交通事故発生の有無は問いませんが、交通状況、道路構造面等の課題により、主に道路管理者として交通安全対策を講じる必要がある箇所を教えてください。

【調査項目】

○危険と感じている箇所について

・ 箇所情報

住所（交差点名）、路線名、位置図

・ 危険と感じる状況

例) 交差点部のたまり空間がないため、歩行者の安全が損なわれている。

通学路であるにもかかわらず安全な歩行空間が確保されていない。

学童等に対しPTAなどの協力により、安全な通学を支援する必要あり。

右折車が多数通行しているが、右折専用車線が未設置。


歩行者、自転車交通量が多く錯綜して危険。

複雑な交差点やわかりづらい案内標識により迷走する。

・ 対策要望

歩道の設置、拡幅、交差点改良等

アンケート調査用紙記入例

No.	箇所情報		危険と感じる理由	対策要望	地域住民からの要望、苦情等
	住所	交差点名、または単路(〇～〇)			
	〇〇市〇〇町〇丁目 	国道4号 〇〇交差点 無信号交差点 信号名なし	<p>危険と感じる理由</p> <p>例)歩道が狭く、歩行者の安全が損なわれている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学路であるにもかかわらず安全な歩行空間が確保されていない ・学童等交通誘導員や地域の協力により安全誘導し、安全を確保する必要がある ・右折需要はあるが、右折専用車線がない ・歩行者、自転車交通量が多く錯綜していて危険 ・複雑な交差点や、わかりづらい案内標識により迷走する 	<p>対策要望</p> <p>例)歩道の設置、拡幅 右折レーンの設置 交差点改良</p>	<p>地域住民からの要望、苦情等</p> <p>あり、なし 陳情等あれば具 体に記載下さい。</p>